

2009年7月9日
日立ソフト

日立ソフトの電子黒板「StarBoard」の学校ICT対応モデルを拡充 ～様々なサイズのテレビや黒板を電子黒板として活用が可能に～

日立ソフト（本社：東京都品川区、執行役社長 小野 功）は、日本の教育現場のデジタル化および活性化の促進に向けて、電子黒板の学校教育向け新製品を発表します。

第1弾として地上デジタルテレビ放送チューナー対応のプラズマパネル向
けに、ユーザインターフェースを改善した学校ICT対応モデル「StarBoard
(スターボード) PX-DUO-50」を2009年8月17日より提供開始します。

第2弾として、様々なサイズのテレビや黒板に対応可能なユニバーサルデジタイザキット(UDK)を開発し、その技術を活用したプロジェクタ投影の
ボード型*「StarBoard Next-FX-DUO（仮称）」を2009年度下期より世界
に提供します。

第3弾として、そのUDKを応用活用して地デジ対応テレビを電子黒板に
することができる新製品「後付け型StarBoard」を2010年度に発売を計画
しています。これまで、テレビのサイズ、メーカーごとにデジタイザ（座標検出
装置）を開発する必要がありましたが、この「後付け型StarBoard」により、学
校ICT対応で先行導入される地デジ対応テレビを電子黒板として活用できるよ
うになります。 *プロジェクタ映像を投影する板（ボード）状のスクリーン



**PX-DUO-50
(学校ICTモデル)**



NEXT-FX-DUO (仮称)

日立ソフトの電子黒板「StarBoard」は、そのまま文字を書き込み、手書き
による文字認識が可能です。また、実物投影機（書画カメラ）と連動して教科
書やノートの拡大表示ができ、インターネット上の情報を検索し自動的に表示できることから、わかり
やすい授業が可能になります。更にジェスチャー操作により、手の平を使った直感的な操作で、生徒が
楽しく学習できます。その結果、生徒の授業に対する集中力アップ、学習意欲・参画意識の向上など、
授業の学習効果が期待できます。

<学校教育向け新製品について>

1) 「StarBoard PX-DUO-50」（学校ICT対応モデル） 2009年8月17日発売

地デジチューナー対応プラズマパネルに対応し、ユーザインターフェースを学校教育向けに改善

✓可動式スタンド標準装備

教室間を簡単に移動できる可動式スタンドを標準で提供

✓地上デジタルチューナー標準装備

一体型の地上デジタルチューナーを標準で提供

✓使いやすいファンクションボタン

学校の授業スタイルを考慮し、ファンクションボタンの位置を改良

- ✓ オプションで保護カバーを提供
- スタンド後付け式の保護カバーも搭載可能

2) ボード型「StarBoard Next-FX-DUO」 2009年度下期発売

様々なサイズのプロジェクタ投影のボード型やテレビにも容易に対応可能な基盤「ユニバーサルデジタイザキッド（UDK）」を開発し、これを利用した最初のボード型モデル

3) 「後付け型 StarBoard」 2010年度発売計画

UDKを進化させて、学校ICTで先行導入される地デジ対応テレビを電子黒板にできる新製品。小型タイプながら従来のStarBoard全製品で使用しているソフトウェアを採用し、同等の機能を実現。

日立ソフトは、「StarBoard」の製品拡張を継続的に行っており、今後は、様々なサイズやメーカーに対応可能なデジタイザを提供し、電子黒板の多様な活用シーンを提供します。

＜ワールドワイドに展開する日立ソフト「StarBoard」＞

日立ソフトは、教育現場のICT化を目指し、1998年にインタラクティブ電子ボード（電子黒板）「StarBoard」を日米で同時に発売開始しました。2000年には英国を中心とした教育市場への参入し、2003年には英国ケンブリッジ大学出版局との合弁会社ケンブリッジ日立ソフト・エデュケーションソリューションズを設立するなど、10数年間にわたりワールドワイドで開発・販売を行ってきました。現在「StarBoard」はヨーロッパ、北米、中東、ロシアなどの各国に普及が進んでおり、世界70カ国以上11万台以上の販売実績があり、世界中の教育現場のみならず様々な企業でも活用されている電子黒板です。

2008年には欧州のAV News誌（購読者1万社以上）のインタラクティブ教育製品で「StarBoard」がトップ10プロダクトのNO.1に選定されました。また、同年、米国では全米教師向け雑誌のDistrict Administrationでトップ100プロダクトに選定されました。また、国内においても、2006年には財団法人日本情報処理開発協会の情報化月間推進会議議長より株式会社さなる様との共同で「ICTを活用した次世代授業システム」として表彰されています。

＜StarBoardホームページ＞ <http://hitachisoft.jp/products/starboard/campaign/index.html>

＜本件に関するお問い合わせ先＞

担当部署：@Sales24

Tel: 03-5479-8831 ホームページ <http://sales24.hitachisoft.jp/>

＜報道機関のお問い合わせ先＞

日立ソフト CSR本部 広報・宣伝部 広報IRグループ 担当：高野、竹橋

Tel: 03-5780-6450 e-mail: press@hitachisoft.jp

※Starboardは日立ソフトの登録商標です。

※その他記載の会社名、製品名はそれぞれの会社の商標もしくは登録商標です。

※日立ソフトの正式名称は、日立ソフトウェアエンジニアリング株式会社です。